

松江市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。

シリーズ景観15

—古墳の丘古曾志公園— ~松江市景観計画に指定する展望地~

古墳の丘古曾志公園は、朝日ヶ丘団地造成中に発見された古墳群をもとに、野外展示広場、野外ステージなどが整備され、歴史や文化遺産を学ぶことができる県内唯一の野外施設です。

復元された古曾志大谷1号墳の頂上に登ると、東に嵩山・大山、南に宍道湖、西に本宮山、北に朝日山など360°のパノラマが広がり、四季折々の景観が楽しめます。古代の人々もこの素晴らしい眺望を見ていたらどうと想像すると、壮大な歴史ロマンを感じることができます。

古曾志大谷1号墳から東（嵩山・大山方面）を望む



南（宍道湖方面）を望む



松江市は、景観計画で市内23ヶ所を展望地に指定し、建築・建設行為等に対して、そこからの眺望に配慮するよう指導・誘導を行っています。

【お問い合わせ】景観政策室 ☎55-5387 FAX:55-5552 E-mail:keikan@city.matsue.lg.jp

松江景観

検索

